

【教育実践に係る体系～学校の教育活動との関わり】

釧路校では、基礎実習を2年次、主免教育実習を3年次、副免教育実習を4年次に小・中学校等で行っている。又、教育フィールド研究を1年次から4年次にかけて小・中学校や地域において行い、学生は様々なことを体験したり実践したりしている。これらの教育実践は、単に体験・実践に終始することをねらいとするのではなく、小・中学校等の一年間の流れや子どもの実態を踏まえ、常に大学での教育・教科の理論的な学習・知識と結びつけ、理論と実践を体系的・統一的に学習し、最終的に総合的な教育実践指導力を一層高めていくことをねらいとしている。

小学校の一年間の流れ	4月	5月	6月	7月	8・9月	10月	11月	12月	1・2月	3月
行事	始業式、入学式、健康診断、授業参観、PTA総会	家庭訪問、児童総会、集団下校、遠足、歯科検診	運動会、写生会、修学旅行	参観日、懇談会、終業式、水泳教室、大掃除	始業式、作品展、児童会選挙、避難訓練、宿泊体験学習	学芸会、児童総会、発育測定、マラソン大会	読書週間、参観日	懇談会、終業式、大掃除	始業式、作品展	修了式、卒業式、懇談会、卒業生を送る会
その他	校舎内外の安全点検 年間計画、分掌計画作成	校舎内外の安全点検 学習園や温室の整備	校内研究会①	通知表、学期末反省	教育実習受入		学校園、温室整備 校内研究会②、リンクづくり	通知表、学期末反省 校内研究会③	年度末反省	通知表、指導要録
学習指導	学習の受け方の確認	各児童の理解と把握 学習方法の定着	個別指導の継続	夏休み前のまとめ 夏休みの学習計画立案 補充指導	夏休みの事後評価 前期の評価	後期の指導計画及び重点事項の確認 個別指導の継続	学習進度の調整	冬休みの前の 冬休みの学習 補充指導		
道徳指導	2-2、4-4、1-1	4-5、4-6、2-4 1-2	3-1、1-3、1-5、4-1	2-3、1-2、3-2	1-3、1-4、4-3、2-3	3-2、3-3、4-1、2-1	1-4、4-2、2-3、4-1	2-1、4-1		
特別活動	前期学級役員選出 学級組織の確立 当番活動の決定 係・当番活動の決定	遠足の事前事後指導 係活動の推進	「運動会」の事前事後指導	夏休みの過ごし方の計画と指導	前期係活動の反省と後期の活動に向けての話し合い 学芸会に向けての取組	後期学級役員選出 学級組織の確立 後期係活動の決定 係・当番活動の決定	〇〇小まつりの取組 係活動の推進	冬休みの過 指導		
生徒指導	学年・学級・個人目標の設定 学級のきまりについて 基本的生活習慣の確立と指導	家庭訪問による児童理解 連休中の生活及び交通安全指導	運動会の個人目標の設定 水の事故防止	祭典・プールについての指導 夏休みの過ごし方と計画立案 夏休みに合わせた指導	夏休みの反省 学級のきまりの再確認 規則正しい生活リズムの意識化	個人目標の設定 基本的生活習慣の確立と指導の徹底	校内外の冬季安全指導 衣類調節の指導	冬休みの過ごし方の指導 スケートの指導		
教科指導	算数 大きな数 社会 事故・事件のないまちづくり	算数 わり算の筆算① 社会 火事を防ぎ、地震にそなえる	算数 折れ線グラフ 社会 火事を防ぎ、地震にそなえる	算数 がい数 社会 火事を防ぎ、地震にそなえる	算数 式と計算 社会 火事を防ぎ、地震にそなえる	算数 がい数をふかった計算 社会 水はどこから	算数 面積 社会 吉田新田はどこにあった	算数 角 社会 田を開く	算数 小数のしくみ 社会 田を開く	算数 垂直、平行と四角形 社会 県の地図を広げよう

【学校では】

確かな学力
自分で課題を見つけ、自ら学び、主体的に判断し、行動し、よりよく問題を解決する資質や能力

「生きる力」

豊かな人間性
自らを律しつつ、他人とともに関わり、他人を思いやる心や感動する心など

健康・体力
たくましく生きるための健康や体力

確かな学力の育成 ← 教科指導の充実

- 基礎的・基本的な知識及び技能の定着
- 思考力、判断力、表現力の育成
- 関心・意欲・態度の育成

教師の指導力の向上 ← 研修活動の充実

- 授業参観、模擬授業、研究協議
- 各種研究会の参加 等

教育実践との関わり

時期 5月上旬から12月上旬に実施

直接児童に関わる活動	学校経営に関わる活動	教育環境に関わる活動
<ul style="list-style-type: none"> 授業観察や授業補助、活動の手伝い 休み時間の交流 遠足、運動会、学習発表会、水泳教室 特別に支援を要する児童への補助 放課後の活動補助、読み聞かせ活動 少年団・部活動指導支援 等 	<ul style="list-style-type: none"> 分掌部会 学年部会 養護教諭、栄養教諭等との連携 PTAや町内会等、関係機関との連携 	<ul style="list-style-type: none"> 環境整備 学級園や花壇整備、畑作業補助、校舎内外清掃 教材、図書の整備 行事準備～会場整備、道具作成等 校内・教室環境の整備～掲示物 奉仕活動 等

社会教育と連携
体験活動の充実

- 社会体験、体験活動、調査や発表などの学習活動の充実
- 社会教育施設、社会教育団体等との連携、地域教材の活用

【環境整備の重要性】

学校では、児童がよい環境の中で学ぶために、学校内外の教育環境を整えることが重要である。そのため、年度当初から、校舎内外、教室内外の整備を意図的・計画的に行っている。

学級経営

教科指導
特別活動
生徒指導
環境整備 など

4月	5月	6月	10月	11月	12月
事前指導	学級園の土おこし 学級園、ビニールハウスの土おこし 堆肥入れ 花壇の整備 花壇の草取り 土おこし	遠足 運動会 グラウンド整備 石拾い、草取り ライン引き サッカーゴールの設置	校外学習引率補助 振り取り 特別教室の整備 体力テスト補助 水泳指導補助	学習発表会 校舎外清掃 校地内のゴミ拾い 図書室の整理	スケートリンク作り 事後指導 花壇・学級園の片付け 花壇・学級園の整理 土おこし

授業観察

授業観察

教育活動全てに関わるもの

- 学級経営
 - 学級経営の方針の把握
 - 学級の雰囲気づくり
 - 児童との人間関係づくり
 - 学級内の集団づくり
 - 給食指導
 - 係活動の工夫
 - 健康・安全の指導
 - 学級事務
- 生徒指導
 - 学級のきまり
 - 児童間のトラブルへの対応
 - いじめ等の問題行動の発見と指導
 - 特別に支援を必要とする児童への指導
 - 個別指導と集団指導の方法
 - 教職員間で連携した生徒指導の在り方

【遠足】

- 担任と連携した指導(歩行態度、トイレ等)
- 児童の健康状態の把握とその方法
- 児童の歩行中の安全の確保
- 児童とのふれあい、人間関係づくり

※「学生の声」は活動記録から抜粋

【運動会】

- ◎ 道具作成
 - 遊戯に必要な道具の作成(ポンポン、衣装等)
 - 競技に必要な道具の作成(ゼッケン、はちまき、競技の道具等)
- ◎ 会場設営
 - 石拾い、草取り、ライン引き
 - テント設営、放送機器設置、机、いすの搬入・搬出
- ◎ 練習
 - 児童への指示の仕方、集団の動かし方
 - 体育科と関連をもたせた指導
- ◎ 当日
 - 行事の運営の仕方、教師間の連携
 - 児童への声かけ
 - 後片付け

学生の声「運動会からの学び」2年

行事を成功させるためには、準備などの裏方の仕事、そして、地域や保護者との協力が必要不可欠だということが分かった。本番だけではなく、準備の大切さを改めて感じた。

学生の声「導入を意識」2年

指導案作成や実地指導で導入が気になっていた。言葉だけでなく板書を使ったり、実際に例を出して説明したりするなど工夫されていて、自分が指導する立場になったときのことを考えながら観察した。

【授業観察】

- ◎ 全体観察
 - 小学校の授業の全体観察
 - 各学年の発達の段階の理解と観察
 - 児童の理解度
- ◎ 指導内容の把握
- ◎ 指導方法
 - 教師の言葉遣い、問いかけの仕方
 - 教師の表情や態度の観察
 - 板書、机間指導の仕方
- ◎ 指導体制
 - 習熟度別指導
 - 教師の役割分担(チーム・ティーチング)